議案第１号

平成27年度　事業報告

平成 27 年度　事業報告

Ⅰ　はじめに

今日の地域社会においては，貧困・低所得，引きこもり，孤立，虐待，自殺，地域社会のつながりの希薄化等の生活課題が広がり，ますます深刻化しています。これらの課題に対応するためには，既存制度の活用はもちろんのこと，制度の狭間を埋めるための新たな事業や取組みの創設が求められています。

こうした中，本協議会では，全ての職員が制度の枠や既成概念にとらわれることなく課題を抱える住民一人ひとりに誠実に対応し，組織としてのエンパワーメントを高めながら課題解決に取り組むとともに，地域住民主体の新たな支え合いの仕組みの構築をめざした地域づくりに取り組みました。

Ⅱ　重点項目

1. 社協運営，経営基盤の確立

法人としての経営意識の向上を目的として，継続して取り組んできた自主事業や介護保険事業，補助・受託事業等を経営的視点から検証・見直しを行うとともに，職員の能力と意欲の向上をめざして，職員による職員のための研修等を継続的に実施しました。

2. 地域福祉活動推進計画を柱とした地域福祉活動の推進

計画策定から 3 年目の折り返し点を迎え，関係団体との意見交換及び民生委員児童委員，福祉委員，気くばりさん，町内会・自治会長等へのアンケート調査結果を踏まえ，あらためて「小地域」での活動に重点を置くことの重要性を認識しました。

高知市地区社会福祉協議会連合会の情報交換会については，試行的に西部ブロックで開催し「より身近なエリアでの活動状況の発信，共有」を図りました。ブロック別の取組みについては平成 28 年度から本格的に実施いたします。

また，種崎地区における防災を切り口として発展したコミュニティに福祉の視点を取り入れていただき，結果的に災害時避難行動要支援者対策となる取組みも 2 年目を迎え，平成 28 年度以降も取組みを強化していきます。

災害ボランティアセンター設置に向け，ＮＰＯ高知市民会議と高知青年会議所との研修や交流について継続的に実施し「顔の見える関係づくり」が進展しました。平成 27 年度は新たに日本赤十字社高知県支部も加わるなど，拡がりを見せています。

また洪水被害の大きかった茨城県常総市へ職員を派遣し，災害ボランティアセンターの運営の支援を行いました。

3. 権利擁護機能・総合相談支援機能の確立

権利擁護機能の確立と制度活用に留まらない総合的な相談窓口としての相談機能の充実を重点項目とし，成年後見サポートセンター事業，日常生活自立支援事業，生活福祉資金貸付事業，障害者相談支援事業等を一体的に展開し，複数の問題を抱える相談者に寄り添う相談支援を行いました。また,同一フロアで事業を実施している地域協働課や高知市生活支援相談センターとの連携により相談機能の充実に努めました。

障害者相談支援事業においては，新たに高知市の委託事業として高知市障害者相談支援センター北部の事業を実施するとともに，障害者特定相談支援事業所を開所し，障害児・者及び家族に対する総合相談機能の充実に努めました。

4. 在宅福祉サービス・障害サービス等の経営基盤強化

良質な福祉・介護サービスを担う人材の確保・育成に努め，質の高いサービスの提供を行うとともに，社会福祉法人である本協議会の持つ役割を踏まえ地域貢献事業に鋭意取り組みました。

Ⅲ　実施事業概要

1. 組織経営管理体制の整備推進

(1)　理事会，評議員会及び役員会の開催

①　理事会・評議員会を下記のとおり開催した。

◆理事会

年月日	回	付議（議決）議案
H27. 5.15(金)	163	(議案事項) 1　任期満了に伴う評議員の選任について (その他) 第164回理事会の開催について
H27. 5.28(木)	164	(議案事項) 1　平成26年度事業報告 2　平成26年度一般会計・特別会計収入支出決算書 3　平成26年度一般会計収入支出補正予算について 4　社会福祉法人高知市社会福祉協議会定款の一部改正について 5　平成27年度補正予算について 6　社会福祉法人高知市社会福祉協議会役員等選任基準の一部改正について 7　社会福祉法人高知市社会福祉協議会職員就業規則等の一部改正について
H27.6.18(木)	165	(議案事項) 1　任期満了に伴う会長の選任について 2　任期満了に伴う副会長の選任について 3　欠員に伴う評議員の選任について
H27.11.5(木)	166	(議案事項) 1　社会福祉法人高知市社会福祉協議会特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針の制定について 2　社会福祉法人高知市社会福祉協議会特定個人情報取扱規程の制定について 3　社会福祉法人高知市社会福祉協議会職員就業規則等の一部改正について 4　社会福祉法人高知市社会福祉協議会福祉サービス向上実施要領に規定する第三者委員の選任について 5　平成27年度法人会計収入支出補正予算について 6　欠員に伴う評議員の選任について (報告事項) 1　平成27年度法人会計決算見込についての報告

年月日	回	付議（議決）議案
H28.3.29(火)	167	(議案事項) 1　平成28年度事業計画について 2　平成28年度高知市社会福祉協議会収入支出予算について 3　社会福祉法人高知市社会福祉協議会定款の一部改正について 4　社会福祉法人高知市社会福祉協議会経理規程の一部改正について 5　社会福祉法人高知市社会福祉協議会処務規程の一部改正について 6　社会福祉法人高知市社会福祉協議会障害者相談支援センター指定一般相談支援事業運営規程及び高知市社会福祉協議会障害者相談支援センター指定特定相談支援事業運営規程の一部改正について 7　社会福祉法人高知市社会福祉協議会指定通所介護事業所土佐山デイサービスセンター運営規程（通所介護）及び社会福祉法人高知市社会福祉協議会指定通所介護事業所土佐山デイサービスセンター運営規程（介護予防通所介護）の一部改正について 8　社会福祉法人高知市社会福祉協議会指定通所介護事業所デイサービスセンターふれあい基準該当（生活介護及び自立訓練）運営規程の一部改正について 9　社会福祉法人高知市社会福祉協議会指定通所介護事業所土佐山デイサービスセンター基準該当(生活介護及び自立訓練)運営規程の一部改正について 10 社会福祉法人高知市社会福祉協議会介護センターあじさい会館指定通所介護事業所基準該当(生活介護及び自立訓練)運営規程の一部改正について 11 評議員の選任替えについて (報告事項) 1　社会福祉法人高知市社会福祉協議会経理規程の一部改正についての会長専決処分の報告

※　開催場所は，いずれも保健福祉センター

◆評議員会

年月日	回	付議（議決）議案
H27. 5.28(木)	123	(議案事項) 1　平成26年度事業報告 2　平成26年度一般会計・特別会計収入支出決算書 3　平成26年度一般会計収入支出補正予算について

年月日	回	付議（議決）議案
		4　社会福祉法人高知市社会福祉協議会定款の一部改正について 5　平成27年度補正予算について 6　社会福祉法人高知市社会福祉協議会役員等選任基準の一部改正について 7　任期満了に伴う理事の選任について 8　任期満了に伴う監事の選任について 9　社会福祉法人高知市社会福祉協議会職員就業規則等の一部改正について
H27.11.5(木)	124	(議案事項) 1　社会福祉法人高知市社会福祉協議会特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針の制定について 2　社会福祉法人高知市社会福祉協議会特定個人情報取扱規程の制定について 3　社会福祉法人高知市社会福祉協議会職員就業規則等の一部改正について 4　社会福祉法人高知市社会福祉協議会福祉サービス向上実施要領に規定する第三者委員の選任について 5　平成27年度法人会計収入支出補正予算について (報告事項) 1　平成27年度法人会計決算見込についての報告
H28.3.29(火)	125	(議案事項) 1　平成28年度事業計画について 2　平成28年度高知市社会福祉協議会収入支出予算について 3　社会福祉法人高知市社会福祉協議会定款の一部改正について 4　社会福祉法人高知市社会福祉協議会経理規程の一部改正について 5　社会福祉法人高知市社会福祉協議会処務規程の一部改正について 6　社会福祉法人高知市社会福祉協議会障害者相談支援センター指定一般相談支援事業運営規程及び高知市社会福祉協議会障害者相談支援センター指定特定相談支援事業運営規程の一部改正について 7　社会福祉法人高知市社会福祉協議会指定通所介護事業所土佐山デイサービスセンター運営規程（通所介護）及び社会福祉法人高知市社会福祉協議会指定通所介護事業所土佐山デイサービスセンター運営規程（介護予防通所介護）の一部改正について 8　社会福祉法人高知市社会福祉協議会指定通所介護事業所デイ

年月日	回	付議（議決）議案
		サービスセンターふれあい基準該当（生活介護及び自立訓練）運営規程の一部改正について 9　社会福祉法人高知市社会福祉協議会指定通所介護事業所土佐山デイサービスセンター基準該当（生活介護及び自立訓練）運営規程の一部改正について 10　社会福祉法人高知市社会福祉協議会介護センターあじさい会館指定通所介護事業所基準該当（生活介護及び自立訓練）運営規程の一部改正について （報告事項） 1　社会福祉法人高知市社会福祉協議会経理規程の一部改正についての会長専決処分の報告

※　開催場所は，いずれも保健福祉センター

②　独自の勉強会（研修会）の開催と県社協主催研修会への参加

理事・評議員に対し，平成27年10月8日（木）に社会福祉協議会の役割と特徴及び本協議会の事業についての勉強会を開催した。また，高知県社会福祉協議会主催研修への参加について働きかけを行った。

(2) 委員会等の開催

生活福祉資金調査委員会・名士チャリティ色紙展示即売会収益金配分委員会・高知市社会福祉協議会会長表彰表彰者選定委員会・高知市社会福祉大会準備会・成年後見サポートセンター運営委員会等を開催し，事業の適切な運営に努めた。

(3) 経営管理体制の整備

①　事業評価の実施，事業ごとの経過，現状，課題及び方針の確認

毎月の実績報告や予算査定を通じて事業評価や，コスト把握及び見直しを行った。

また，平成27年度から各事業の現状と課題について検討するため「事業評価シート」を試行的に実施した。

②　経営のあり方検討委員会の運営

平成27年度に11名の職員が委嘱を受け，高松市社会福祉協議会及び松山市社会福祉協議会へ事業の運営方法や経営方針等について視察等を行い，今後の本協議会のあり方について協議・検討を行った。

③　定款その他諸規程の整備

新規事業実施に伴い，定款及び諸規程の整備を行った。また，特定個人情報の適切な取扱いに向けて，本協議会の基本方針及び取扱規程を制定した。

(4) 財務管理運営の整備

① 自主財源の確保

◆特別賛助会員，賛助会員の状況

区　分		賛助会	特別賛助会		合　計
			個人	法人	
27年度	加入者数	736	9	114	859
	金額(円)	427,000	27,000	554,000	1,008,000
26年度	加入者数	734	2	118	854
	金額(円)	416,000	6,000	561,000	983,000
25年度	加入者数	731	5	118	854
	金額(円)	411,000	13,000	552,000	976,000

◆寄附金の状況

年度	件数	金額(円)
27	13件	101,781
26	4件	175,900
25	4件	174,000
24	9件	621,000

② 積極的な情報公開による透明性の確保

平成27年度からホームページに本協議会の事業計画・事業報告及び予算・決算を掲載し，情報公開に努めた。

(5) 組織基盤の整備

① 職員の人事管理，労務管理の適正化

ア．適正な労務管理の実施

職員の資格取得を把握し人事管理に資するとともに，職員の健康管理の徹底等職場環境の改善に努めた。

イ．職員の各種資格取得の促進，助成

＊介護支援専門員実務研修受講料等助成　1件

② 人材育成

ア．職員の職業能力開発計画の策定

職業能力開発計画で策定予定であった「自己啓発カード」の導入及び「研修体系図」を確定した。職位別職責，人事考課制度の仕組みづくりは引き続き検討していく。

イ．職員の資質向上のための自主勉強会の開催・各種研修会への参加促進，助成

研修委員会等が主体となり，全職員を対象に自主研修（次表）を実施し，実施に係る費用の助成及び研修の充実に努めた。

年月日	研修名	実施主体
H27.10.20(火)	コミュニケーション研修	研修委員会
H27.11.20(金)	異分野研修	研修委員会
H27.11.24(火)	災害ボランティア研修	ボランティアセンター
H28. 2.16(火)	広報研修	広報委員会
H28. 3.18(金)	災害ボランティア研修	ボランティアセンター

ウ．研修委員会の機能強化

研修委員会が企画・立案した職員カフェ企画「café de ほおっちょけん」を実施し，職員同士の部門を越えた連携，コミュニケーションの基礎となる信頼関係を構築するためのきっかけづくりとした。

「café de ほおっちょけん」の様子

エ．「自己啓発カード」の導入

平成26年度に研修委員会を中心に策定した，職員が自らの目標のために研修計画を立てる「自己啓発カード」を，平成27年度全職員を対象に実施し，職員の資質向上に努めた。

「自己啓発カード」の実施により，職員が自らの目標を明確化し，目標に向けた研修を考えることができ，また，カードの計画をフォローする所属長と業務における認識を深めることができた。

自己啓発カード

作成日：平成　年　月　日

所　属：

氏　名：

Ⅰ．現状と課題・昨年の振り返り　　自分のよさ・伸ばしたいこと

Ⅱ．取り組みたいこと

年間目標

計画（目標）	具体的実践（職場で・研修で）	取組み度	自己評価コメント

事前確認へ

A.計画通り取り組めた　B．取り組んだが課題が残る　C．取り組めなかった

研　修　等　の　記　録

受講した研修等	受講年月日	主　催	備　考

Ⅲ．総合的な評価（研修も含め）

所属長のコメント

事前確認（H　．　．　）		
係長	課長補佐	副・ｾﾝﾀｰ長

事後確認（H　．　．　）		
係長	課長補佐	副・ｾﾝﾀｰ長

(6) 指定管理業務の推進

① 指定管理施設の適正な管理運営

◆平成27年度貸出状況

施設名		有料						無料		計	
		全額有料		半額免除		全額免除					
東部健康福祉センター	件数・人数	114	1,739	1	28	869	17,285	2,149	18,272	3,133	37,324
	金　額	392,070		1,550		0		0		393,620	
	件数・人数	73	1,348	7	140	952	17,875	2,050	18,282	3,082	37,645
	金　額	268,580		13,550		0		0		282,130	
南部健康福祉センター	件数・人数	185	880	0	0	218	1,315	2,287	15,546	2,690	17,741
	金　額	244,300		0		0		0		244,300	
	件数・人数	219	1,035	36	68	256	1,582	2,327	16,235	2,838	18,920
	金　額	290,940		54,640		0		0		345,580	
障害者福祉センター	件数・人数	0	0	0	0	89	1,029	419	6,474	508	7,503
	金　額	0		0		0		0		0	
	件数・人数	0	0	0	0	93	1,094	470	6,704	563	7,798
	金　額	0		0		0		0		0	
土佐山健康福祉センター	件数・人数	0	0	0	0	12	329	0	0	12	329
	金　額	0		0		0		0		0	
	件数・人数	0	0	0	0	13	415	0	0	13	415
	金　額	0		0		0		0		0	
春野あじさい会館	件数・人数	10	83	0	0	170	3,221	181	2,016	361	5,320
	金　額	12,200		0		0		0		12,200	
	件数・人数	0	0	0	0	95	3,441	140	1,773	235	5,214
	金　額	0		0		0		0		0	
計	件数・人数	309	2,702	1	28	1,358	23,179	5,036	42,308	6,704	68,217
	金　額	648,570		1,550		0		0		650,120	
	件数・人数	292	2,383	43	208	1,409	24,407	4,987	42,994	6,731	69,992
	金　額	559,520		68,190		0		0		627,710	

※下段網掛けは，平成26年度

ア．基本協定，事業計画書に基づく適正な管理運営

高知市の関係条例を遵守し，公共施設の管理運営業務の基本である公平性，平等性確保はもとより，住民にとって更に利用しやすい施設となるように利用者の声を聴き，日常業務に反映するよう努めた。

土佐山健康福祉センターでは，隣接したとさやま保育園や土佐山学舎，地元団体との交流等地域に根ざした施設をめざした。

イ．利用者への親切な応対，安全管理体制の強化

年2回の地震による火災発生を想定した避難消防訓練を実施した。土佐山健康福祉センターの秋の訓練では，とさやま保育園と土佐山学舎との三者合同訓練を実施した。

ウ．利用者サービスの向上

日常点検により経年劣化に伴う修繕等に迅速に対応し，障害者，高齢者の利便性向上を図った。接遇や気づきの職場マナーについての研修等職員のスキルアップにつながる研修を積極的に受講し，職場での実践に生かした。

南部健康福祉センターでは，センター利用者の利便性・健康向上のため，消毒液の設置及びトイレ便座を暖房便座に交換した。

東部健康福祉センターでは，指定管理５施設の自主事業として，高知東警察署の協力により高齢者対象の「特殊詐欺防止」及び「交通安全」の講座並びに高知市高齢者支援課・本協議会地域協働課の協力により「いきいき百歳体操」講座も実施した。

土佐山健康福祉センターでは，自主事業として高知東警察署の協力による「高齢者の交通事故防止について」の講座と，高知市市民生活課・高知市消費生活センターによる「悪質商法にだまされたらいかんぞね」の寸劇・講話を開催した。

エ．利用実績の向上及び経費の節減

施設の主要照明をＬＥＤへ切替え経費節減を行った。

オ．地域との連携事業の検討，実施

春野あじさい会館では，高知市管轄の警察署と郵便局とが今年から取り組む事業，かもめーる葉書を利用した「振り込め詐欺・特殊詐欺」の啓発に協力した。

②　障害者支援窓口

障害者手帳や各種サービスの申請，受付，交付，相談を行った。

(7) 情報発信機能の強化

①　広報広聴活動の強化

ア．「社協だより」の定期的な発行

「社協だより」は平成27年度から年3回発行を年4回発行とし，情報発信の強化に努めた。

No.	発行月	内　　容
148	5月	「ほおっちょけんバッジ」紹介，事業計画・収支予算
149	8月	しごとづくり課紹介，事業報告・収支決算，「ふれあい夏祭り」ＰＲ
150	10月	赤い羽根共同募金・社会福祉大会・名士チャリティ色紙展示即売会紹介
151	1月	障害者福祉センター紹介，特別賛助会員加入のお礼

イ．ホームページ及びフェイスブックの有効活用

ホームページ及びフェイスブックを活用し，地区情報や本協議会事業の情報を発信した。

◆ホームページアクセス数

年度	アクセス数
27	106,641
26	87,319
25	139,121

◆フェイスブック「いいね！」の数

年度	「いいね！」の数
27	430

② 高知市社会福祉大会の住民参画拡大

高知市，高知市民生委員児童委員協議会連合会，高知市地区社会福祉協議会連合会との共催により第55回大会を開催した。

＜期　日＞平成27年10月28日（水）

＜会　場＞高知市文化プラザかるぽーと　大ホール

＜主　催＞高知市/高知市民生委員児童委員協議会連合会/高知市地区社会福祉協議会連合会／高知市社会福祉協議会

＜参加者＞福祉関係者及び関係団体等560名（うち一般参加11名）

＊大会テーマ　「みんなが地域のアンテナ役」～老若男女　ほおっちょけん！～

＊実践報告　(1) 浦戸のまちづくりについて

(2) 地域の活力と絆をめざして～防災キャンプでの取り組み～

(3) 鏡川コーポ「健康長寿の会」の歩み

＊表彰

・高知市長表彰　民生委員児童委員・主任児童委員（10年勤続）　74名

・高知市社会福祉大会大会長表彰　1名

・高知市社会福祉協議会会長感謝状　2名

(8) 福祉人材の育成支援

① 各種実習生の受入，指導，助言

国家試験等の受験資格要件を満たすための実習生を受入れた。

区　分	実人員	延日数
社会福祉士	27人	587日
介護福祉士	5人	15日
看護師	8人	32日
合　計	40人	634日

2. 支え合いのあるまちづくりの推進

平成27年度は高知市地域福祉活動推進計画の実施3年目となり，地域住民からのニーズに対し，より横断的な対応が求められた。

高知市地区社会福祉協議会連合会（以下「地区社連」という。）においてもより居住地域に近い住民活動の情報共有化を図ること，福祉委員制度についても，地区ごとの実情にあわせた取組みを推奨した。

(1) 地域福祉活動推進計画の実践

① 小地域活動の推進

◆福祉委員制度の推進

平成26年度から地域福祉の新しい担い手として導入が始まった「福祉委員制度」は，各地区社会福祉協議会（以下「地区社協」という。）の実情に合わせることを基本に複数の地区で取り組まれている。特に推進に積極的である西部地域では，鴨田地区社協において交流会を実施（6月）したことをはじめ，高知市地区社会福祉協議会連合会の主催で「西部ブロック情報交換会（11月）」を実施するなど，身近なエリアでの交流をきっかけに新たな福祉委員が誕生している。

また，福祉委員の活動を紹介することで，具体的なイメージを持ってもらえるよう「福祉委員ガイドブック」を作成し，地区社協や地区民生委員児童委員協議会（以下「地区民児協」という。），高知市地域コミュニティ推進課所管の「地域内連携協議会」の会合で配布・説明し，推進を図っている。

〈福祉委員数〉　7地区　93名

※内訳　江ノ口東＝21名　鴨田＝32名　北街＝6名　旭＝8名　鏡＝17名
初月＝5名　長浜＝4名

年度	取組地区数	委員数
27年度	7	93
26年度	5	67

◆サロン活動の開始及び継続支援

小地域であらゆる層の住民の「居場所」となるサロンづくりについて，開始及び継続の支援を実施した。

〈サロン実施箇所数〉

	①いきいき百歳体操	②子育てサークル 子育て支援サークル	③地域子育て支援センター	④子育てサロン	⑤サロン	⑥認知症カフェ・介護者の集い等	⑦地域交流デイサービス（ミニデイ）	⑧宅老所
27 年度	331	24 団体	10	8	50	11	46	22
26 年度	319	24 団体	10	8	43	3	46	22
25 年度	306	28 団体	10	8	36	2	46	22

（平成28年1月末）

◆お互いさまの住民意識づくり促進のための啓発

平成26年度から取り組んでいる啓発グッズ「ほおっちょけんバッジ」を平成27年度も引き続き製作・配布を行い，啓発を推進した。

市内14か所のふれあいセンターにポスター掲示を依頼し，ほおっちょけんバッジから発生する「できる人が，できるときに，できることをするボランティア」である「気くばりさん」登録用紙も常設してもらうことができた。

また，就労継続支援Ｂ型事業所きずなにおいて製作した「ほおっちょけんポロシャツ」は「ほおっちょけんプロジェクト」の一環として位置づけ，利用者の工賃アップと併せ，啓発の一環として普及に努めた。

「ほおっちょけんストラップ」は，主に小中学校の児童・生徒を対象として，従来から障害者福祉センターで実施している「ふれあい体験学習（アイマスクや車いす体験）」及び地域協働課が実施している「高校生ふくし体験学習」において配布し，啓発を推進した。

平成27年度は，ふれあい体験学習の申し込みが最も多い小学校3年生を対象にストラップの配布，その後，人権学習として「ほおっちょけん学習」につながった学校もあった。

「ほおっちょけん学習」は，加齢による様々な「老化現象」の体験や地域の民生委員児童委員と協働した寸劇をし，子どもの「気づき」から「お年寄りに声をかけよう」「なにかお手伝いしてみよう」という「主体的な行動」をとってもらうことを目的としているが，受講した子どもが家庭でそのことを話題にすることにより，保護者に対する啓発にもつながった事例があった。

〈ほおっちょけんバッジ配布個数〉1,830個　累計5,262個

〈ほおっちょけんストラップ配布個数〉　2,671個

②　地区社協との連携

「おたがいさま」の住民意識づくり

◆「ＮＥＷＳほおっちょけん」の発行

概ね２か月に１回，２号ずつ発行（5～16 号まで発行）し，地区社連情報交換会での配布の他，民生委員児童委員，福祉委員，気くばりさん等への配布やメール配信，また，地区のサロン活動等での配布を行った。

年度	延べ配布部数
27 年度	16,000 部
26 年度	2,180 部

◆高知市社会福祉大会への参画

平成 27 年度から，高知市社会福祉大会の主催として参画。高知市，高知市民生委員児童委員協議会連合会，高知市社会福祉協議会と，企画から開催までを協働して行った。

◆世話人会及び情報交換会の開催

世話人会については，総会や情報交換会の内容を検討することを目的に，おおむね 3 か月ごとに開催をした。

また，各地区の取組み等の情報交換や情報共有を目的に，年３回情報交換会を開催。平成 27 年度は，試行的に西部ブロックにて情報交換会を開催し，これまで情報交換会に参加したことがない住民の参加もあり，参加者の拡大を図ることができた。

◆先進地視察研修

平成 27 年 5 月 21 日～5 月 22 日（1 泊 2 日）に滋賀県高島市で実施した。

自治会ごとにオーダーメイドで展開される「居場所強化型」と「見守り訪問型」の２つを基軸とした「たかしま流見守りネットワーク」と活動の財源となっている「赤い羽根たかしま見守り募金」について研修を行った。

【平成 27 年度　地区社連会議・情報交換会等の開催状況】

事業等	内容	参加者数
第 1 回世話人会（通算 6 回目） H27.4.9　13:30～15:00 ニッセイ高知ビル 2 階会議室	・平成 27 年度職員体制について ・事務局処務規程の改正について ・平成 27 年度第 1 回総会，第 1 回情報交換会の内容について	世話人　4 名
第 1 回　総会（通算 3 回目） H27.4.30　13:30～14:00 保健福祉センター3 階大会議室	・平成 26 年度事業報告及び決算報告 ・平成 27 年度先進地視察研修について	地区社協　24 名 関係機関　31 名
第 1 回情報交換会(通算 5 回目) H27.4.30　14:00～15:30 保健福祉センター3 階大会議室	・実践報告「宿借り型サロン～てく・とこサロン～」の取り組み（長浜地区） ・意見交換	地区社協　40 名 関係機関　37 名
先進地視察研修 H27.5.21～5.22（1 泊 2 日） 滋賀県高島市	・たかしま流見守りネットワークについて ・赤い羽根たかしま見守り募金について	地区社協　22 名 本協議会　 7 名
第 2 回　世話人会(通算 7 回目) H27.6.22　13:30～15:00 ニッセイ高知ビル 2 階会議室	・平成 27 年度先進地視察研修報告 ・平成 27 年度第 2 回情報交換会の内容について ・高知市地域福祉活動推進計画中間評価に係る意見交換会の開催について	世話人　　4 名
第 2 回情報交換会(通算 6 回目) H27.7.30　13:00～15:00 サンピアセリーズ	・平成 27 年度先進地視察報告 ・高知市地域福祉活動推進計画中間評価に係る意見交換会の開催について ・ほおっちょけん啓発グッズの紹介	地区社協　42 名 関係機関　36 名
※高知市地域福祉活動推進計画中間評価に係る意見交換会 H27.8.27　13:30～15:30 保健福祉センター3 階大会議室 ※高知市地域福祉計画推進協議会事務局主催	・3 年間の取り組みを振り返って ・地域福祉を推進していくために今後必要なこと	地区社協　20 名 関係機関　19 名
西部ブロック情報交換会 H27.11.27　13:30～15:00 こうち男女共同参画センターソーレ	・「学ぼう！ご近所福祉力」見守り活動について ・認知症ミニ講座	地区社協　24 名 ボランティア　7 名 関係機関　12 名

事業等	内容	参加者数
第3回世話人会（通算8回目） H27.12.14　13:30～15:00 ニッセイ高知ビル2階会議室	・西部ブロック情報交換会実施報告 ・第3回情報交換会・交流会の内容について ・平成28年度地区社協活動助成事業，福祉のまちづくり事業について ・平成28年度先進地視察研修について ・平成28年度行事予定（案）について	世話人　4名
第3回情報交換会・交流会 （通算7回目） H28.1.29　土佐御苑 情報交換会　15:00～17:00 交流会　17:30～19:30	・西部ブロック情報交換会実施報告 ・実践報告「地域ぐるみの子育て支援」（南街地区） ・平成28年度地区社協活動助成事業，福祉のまちづくり事業について ・平成28年度　行事予定について	＜情報交換会＞ 地区社協　42名 関係機関　38名 ＜交流会＞ 地区社協　28名 関係機関　23名
第4回　世話人会(通算9回目) H28.3.31　13:30～15:00 ニッセイ高知ビル3階北会議室	・平成28年度第1回総会について ・平成28年度先進地視察研修について	世話人　4名

③　地域支え合い会議の開催支援，小地域の個別支援における課題解決の仕組みづくり

小高坂地区において，地域支え合い会議を継続的に開催し，住民計画「安心・安全なまちづくり～なぜか小高坂がおもしろい～」を策定。地域の活動を広く住民に周知するために，広報誌「小高坂新聞」を発行。

平成27年度は，小高坂地区内を3つのブロックに分け，より小さな単位での支え合い会議を開催。住民計画の中にもある「見守り」に焦点を当て，小地域単位での見守り体制の構築に向けて，まずは活動を担っているキーパーソン同士がつながること，そして，キーパーソンと各種専門職がつながることを目的に意見交換会を開催。

また，7月に設立した小高坂小学校区地域内連携協議会の協力も得て，地区社協だけではなく，他の団体にも活動を広く周知。前年度より多くの住民の参画を得ることができた。

種崎地区では，平成26年度から地域で徘徊している高齢者の個別支援をきっかけに「地域全体の認知症に対する理解を深めたい」という思いの実現に向け，町内会連合会・津波防災検討会・民生委員児童委員と地域の中にある介護事業所等を巻き込みながら「わが町ならでは」の支援方法を検討。

これまで開催していた認知症への理解促進のための学習会の運営方法を，平成27年度から実行委員会形式（町内会連合会・津波防災検討会・民生委員児童委員・老人クラブ・介護事業所・高知市高齢者支援センター・高知市高齢者支援センター出張所・高知市健康増進課・高知市社会福祉協議会）に発展，「カフェサロン種崎～タノシムチカラ～」とタイトルをつけ，何をするにも原動力になっている「タノシムチカラ」をもとに，新たな介護事業所の参画や行政機関・保健師・学生等のつながりをつくった。

◆地区社協，民児協等の事業への協力

地区社協活動助成事業及び福祉のまちづくり事業

高知市地域福祉活動推進計画を推進するため，地区社協に対して，福祉のまちづくり事業と平成25年度から開始した地区社協活動助成事業（高知市地域福祉活動推進事業費補助金と本協議会独自財源である地域貢献事業を原資とするもの）の助成を行っている。

【地区社協活動助成事業】

	申請地区数	助成金額
27年度	15	2,520,545円
26年度	20	1,851,368円
25年度	19	2,042,928円

○申請のあった助成金の主な内容

＊見守り体制の構築に係る費用（救急医療情報キット，あんしんカード等）　5地区

＊拠点整備に係る費用（家賃・光熱水費，備品購入等）　5地区

＊知識，技術習得に係る費用（研修会参加費や先進地視察費用，講師謝金等）　2地区

③　本協議会内の基盤体制の強化

◆地域福祉支援事例検討会

地域福祉コーディネーター，ボランティアセンター職員の資質向上を目的に，スーパーバイザーより助言をいただく地域支援事例検討会を計10回開催。

平成27年度は平成26年度と同様に，関係機関との連携を図るため，高知市高齢者支援課及び地域高齢者支援センターや各出張所職員へも参加を呼びかけた。また，職員の資質向上とともに社協内連携を図ることを目的に，本協議会内の各部署と協働し，個別支援のみではなく地域支援への展開を目的とする横断的な研修の機会とした。

※平成27年度実績については，次表のとおり。

開催日	内　容
H27. 4.22(水)	平成26年度に検討した個別支援事例のその後
H27. 5.27(水)	在宅生活応援課(ケアマネ)の関わった個別事例
H27. 6.23(火)	デイサービスふれあいの地域開放
H27. 8.25(火)	つくしカフェ(認知症カフェ)の今後の展開
H27. 9.29(火)	子どもたちへの「ほおっちょけん」想いの伝え方
H27.10.29(木)	春野あじさい会館の「家族介護者の集い」の取組み
H27.11.30(月)	愛宕商店街振興組合事務所の活用について
H27.12.21(火)	ふれあい体験学習(旭)の今後
H28. 2.10(水)	いきがいデイサービス事業(土佐山)の今後
H28. 3.24(木)	身よりの無い孤独な60代男性への支援

(2) 福祉教育の推進

① ほおっちょけんのススメ～高校生ふくし体験学習～の実施

〈期日〉 平成27年7月22日　　事前学習
8月5日～8月21日　　体験学習
8月29日　　事後学習

〈会場〉 重症心身障害（児）者施設　土佐希望の家
こうち笑顔マイレージボランティア活動受入事業所
デイサービス「希月」「せいきょう　やまもも」「リーズ」「ふれあい」
南部障害者福祉センター

〈参加人数〉 11名

〈参加高校〉 4校（高知小津高等学校，高知南高等学校，土佐女子高等学校，高知学園）

平成27年度は，これまで実施してきた施設ボランティア体験学習（ワークキャンプ）事業を見直し，日常生活の中で，身近な地域でボランティア活動が継続するような人材育成，また，こうち笑顔マイレージ事業とからめ，高齢者と高校生の世代間交流を目的とする事業とした。

具体的には，高校生が自分で通える身近な施設に通い，受入体制は，事業所とこうち笑顔マイレージボランティア登録者が行う。

施設での活動の前後には研修会を設け，ボランティア活動とは何か，また活動を通して気付いたことや感想を共有することができた。

② 中学校における防災の取組みと協働した福祉教育

〈対象者〉潮江中学校（防災プロジェクト）／南海中学校（ＮＳＰ～南海サバイバルプロジェクト～）

高齢者世帯や施設での防災対策及び啓発講座を通じて地域住民と交流を図っている両校生徒間の情報交換・交流を実施した。

両校の生徒からは，各々の体験を通し，避難行動要支援者に対する配慮や支援が必要ではないかという意見が出され，中学生も主体的に課題解決に向けた取組みができるのではないかという成果が見られた。

③ 高等学校における障害者をテーマにした福祉教育

〈期　間〉平成 27 年度　2 学期～3 学期

〈対象者〉春野高校　生活クリエイト系列　2 年生　19 名，3 年生　13 名

「社会福祉基礎」の授業の一環として，「ほおっちょけん」思いを持つ人材育成や自己肯定感の向上等を目的に，地域の高齢者支援センターや専門職等と連携しながら，福祉に従事する者に対する認識・理解及び障害者への理解を推進した。

障害者スポーツ（車いすバスケットボール）の体験，認知症サポーター養成講座などの授業を実施した。

学生のコミュニケーション能力向上や地域，障害者・高齢者等要援護者に興味や関心を抱く機会になると共に自分自身を大切にすることが他者を大切にすることにつながることを学ぶ機会となった。

④　福祉委員制度と伴走する「気くばりさん」の取組み

平成27年度末までに委嘱した福祉委員93名は，地区社協に所属しており，地域において主体的に見守り等の地域活動を実施している。

あわせて，全市民を対象に「できる人が，できる時に，できることをするボランティア」として「気くばりさん」登録も推進している。

登録者を拡大するため，高知市が主催する各種講座に出向き，地域福祉活動に関心のある住民に「気くばりさん」について説明を行い，一人でも多くの賛同をいただくよう努めた。

福祉委員及び「気くばりさん」に対しては，高知市各地で実施されている地域福祉活動を紹介している「NEWS ほおっちょけん」を2か月毎に配布し，情報共有を行っている。

また，ボランティア活動といっても「何を，どこですればいいのか」等のご要望に応えるための手段として「傾聴ボランティア研修」の案内や，住民から寄せられたボランティア求人情報を不定期的に情報提供している。

〈気くばりさん登録者数〉

年度	登録数
27年度	311名
26年度	136名

〈NEWS ほおっちょけん〉5号～16号発行　（２か月毎発行）

⑤　救急医療情報キット（あんしんキット）導入地区の拡大

平成25年度は，9地区（うち3地区は研修用で活用）5,400本の導入であったが，平成26年度は13地区4,254本が導入された。平成27年度は6地区1,891本が導入された。

また，大街地区単位のみでなく，町内会・自治会単位でもあんしんキットを導入していただくことや，配布のみで取組みを終了させないための導入後のフォローを各地区で実施するため，町内会・自治会や公民館等各種団体への理解促進を行い，配布後に今後の見守りなど課題について情報交換会を行った地区もあった。引き続き導入後のフォローや更なる普及拡大について地区の実情に沿いながら検討していく。

救急医療キット（あんしんキット）

あんしんキット（救急医療情報キット）

ブロック	地区名	平成25年度		平成26年度		平成27年	
		配布数	対象者	配布数	対象者	配布数	対象者
東	南街						
	北街			180	75歳以上の高齢者		
	下知	18	説明用サンプル	220	見守りを要する高齢者		
	三里	20	研修用	300（用紙のみ50枚）	80歳以上の独居高齢者及び夫婦2人世帯及び種崎地区認知症学習会参加者		
	五台山	20	研修用	520(用紙のみ300枚)	主に65歳以上の高齢者（各町内会で設定）	150（用紙のみ180枚）	65歳以上の高齢者
	高須						
	布師田			300	概ね75歳以上の高齢者や障害，虚弱等配慮が必要と思われる世帯		
	大津	621	77歳以上の高齢者				
	介良						
西	旭			280（用紙のみ500枚）	上本宮町山手町内会・南町内会	850（用紙のみ1,260 枚）	旭町2丁目，上本宮町，中須賀町，旭ヶ丘，大谷地区
	朝倉	121	大谷団地	100	若草南団地自治会	140(用紙のみ170枚)	中ノ谷奥，針木西団地
	鴨田	2,000	65歳以上の独居高齢者				
	初月	1,000	80歳以上高齢者，71歳以上の独居高齢者，障害者	190	80歳以上高齢者，71歳以上の独居高齢者，障害者		
	鏡						
南	潮江						
	長浜			500	主に65歳以上の高齢者（各町内会で設定）		
	御畳瀬						
	浦戸					280(用紙のみ260枚)	町内会で設定。概ね高齢者世帯。
	春野	1,000	65歳以上の独居高齢者				
北	上街						
	小高坂						
	高知街			345	65歳以上の高齢者で民生委員が必要と判断した者		
	江ノ口東			530	身体に不安のある独居及び高齢者世帯		
	江ノ口			344	宝町，中水道東町内会，洞ヶ島町内会，愛宕2丁目西町内会	101	愛宕町3丁目，愛宕町2丁目東，中水道高齢で民生委員が必要とした数
	一宮			445	75歳以上の独居高齢者	370	75歳以上以上独居高齢者
	秦	600	あんしんｷｯﾄ，見守りｶｰﾄﾞの配布(独居高齢者)				
	土佐山						
合計		5,400		4,254	用紙のみ850枚	1,891	用紙のみ1,870枚

(3) ボランティアセンター事業の推進

① ボランティアセンターの機能強化

◆ボランティア活動に関する相談，派遣調整，登録受付等，センター機能の拡充

平成26年度から専属の職員配置を行い，住民からのニーズとボランティア希望のマッチングについて調整を図っている。

平成27年度は傾聴ボランティアに関する研修会を実施し，ボランティア登録者・ボランティアの受け入れ事業所ともに具体的な活動につながる知識・情報の普及に努めた。

【気くばりさん及びこうち笑顔マイレージボランティア活動登録者向け研修】

	傾聴ボランティア基礎研修	傾聴ボランティア実践研修	
日時	平成 27 年 6 月 24 日(水) 13 時 30 分～15 時 30 分	平成 27 年 7 月 7 日(火) 10 時～15 時	平成 27 年 7 月 13 日(月)・ 7 月 23 日(木)13 時～15 時
場所	総合あんしんセンター	保健福祉センター	保健福祉センター, デイサービスふれあい
参加者	・ボランティア活動登録者 14 名 ・未登録者 7 名	・ボランティア活動登録者 14 名 ・未登録者 8 名	
内容	・講演 『ボランティア体験談・傾聴ボランティアとは』 講師 田村多恵氏 （ボランティア活動登録者） ・グループワーク	・講義 『傾聴ボランティアの意義と実践について』 講師 山本典判氏 (傾聴ボランティア高知とんぼの会会長) ・ロールプレイ	・実践 「デイサービスふれあい」にて，利用者に対して傾聴ボランティア実践 ・振り返り
成果	・ボランティア登録者が未登録者に本研修を紹介し，参加を促した。 ・参加した未登録者 7 名中 3 名がボランティア登録となった ・未登録者 7 名中 1 名が「気くばりさん」登録となった。	・登録者 14 名中,未活動者 6 名のうち 2 名がデイサービスでのボランティア活動をはじめた。 ・受講者が本研修以外にもボランティア活動を紹介してもらいたいという要望があり，認知症サポーター養成講座について情報提供。受講者の居住している地域の町内会で認知症サポーター養成講座を実施することができた。 ・この研修をきかっけに地域の認知症カフェでボランティア活動を開始する受講者があった。 ・ほおっちょけんポロシャツの購入の協力（ほおっちょけん寄附金）にもつながった。	

【気くばりさん他，本協議会が斡旋するボランティア受入事業所向けスキルアップ研修】

〈日　時〉　平成 27 年 10 月 22 日（木）　13 時～15 時

〈場　所〉　保健福祉センター

〈目　的〉　受入事業所がボランティアを受け入れる意味と注意点について学ぶ事で，今後ボランティアが継続して活動を続けやすくなる。

〈参加者〉　15 名（内訳　グループホーム 4 名，特養 2 名，デイ 8 名，居宅 1 名）

〈内　容〉・講義『ボランティアさんってどんな存在？』
　　講師　社会福祉法人　大阪ボランティア協会　岡村こず恵氏
　　・グループワーク

②　ボランティア活動保険の加入促進

年　度	団体数	加入者数
平成27年度	67	4,840名
平成26年度	82	4,692名
平成25年度	47	4,531名

③　こうち笑顔マイレージ（受託事業）の推進

平成26年度より住民同士の助け合い・介護予防を目的とし，ボランティア活動やいきいき百歳体操に参加することでスタンプを押印，ポイント数に応じて商品券等に交換できる事業を高知市から受託した。

ボランティア活動としては，受入介護保険施設等で，利用者の話し相手，将棋，施設周囲の草引きを行うなど，手軽に，また自身の趣味を活かした活動内容となっている。

健康づくり活動は，いきいき百歳体操への新規・継続参加を促す取組みとして，各会場の参加者数（活動頻度等）の把握にもつながっている。

また，介護予防活動支援推進事業として，いきいき百歳体操実施会場に対する助成金交付も実施し，介護予防に対する取組みの継続と拡大を目的に支援を継続している。

〈ボランティア活動〉

	受入施設	登録者数
27年度	119	268人
26年度	96	210人

〈健康づくり活動〉

	登録会場	登録者数
27年度	291	5,086人
26年度	279	4,066人

〈介護予防活動支援推進事業〉

	登録会場	助成金交付会場
27年度	248	236
26年度	210	204

④　災害ボランティアセンターの運営協力団体との連携強化，運営資機材の確保

災害ボランティアセンターは，災害後の生活復旧活動の拠点として，被災者のニーズと災害ボランティアのマッチング・調整を目的として市町村単位に設置するものであり，設置・運営主体の市町村社会福祉協議会がボランティア関係団体に呼びかけ，あらゆる関係組織との協働を行うこととなる。

本協議会では，平成21年度に本協議会・高知青年会議所・ＮＰＯ高知市民会議が基本協定を締結し，運営会議活動マニュアルを整備した。

平成26年度に引き続き，三者及び高知市地域コミュニティ推進課等，行政や高知県社会福祉協議会にも参画していただいたことに加え，平成27年度からは日本赤十字社高知県支部にも参画いただき，研修会や情報交換を実施した。

また，平成27年度から本協議会内で立ち上がった災害対策検討委員会とも連携した職員研修も企画し，災害時における本協議会職員としての役割について検討を重ねるきっかけとなった。

〈平成 27 年度　研修会実績〉

開催日時	内容	講師・アドバイザー	出席者数
H27. 5.18(月)	『高知市の防災について』	高知市防災政策課　松生課長	17 名
H27. 6.26(金)	図上訓練	NPO 高知市民会議　山﨑水紀夫 理事	14 名
H27.10. 2(金)	図上訓練，協力機関等検討	NPO 高知市民会議　山﨑水紀夫 理事	12 名
H28. 1.15(金)	フェイズ毎の各機関の動きを検討	NPO 高知市民会議　山﨑水紀夫 理事	15 名
H28. 2.19(金)	フェイズ毎の各機関の動きを検討	NPO 高知市民会議　山﨑水紀夫 理事	17 名
H28. 3.18(金)	『宮城県における災害ボランティア活動について』	宮城県社会福祉協議会　北川進氏	43 名

参加団体：高知青年会議所・ＮＰＯ高知市民会議・高知市(地域コミュニティ推進課)・日本赤十字社高知県支部・イケあい地域災害学生ボランティアセンター・高知県社会福祉協議会・高知市社会福祉協議会

(4) 共同募金事業の推進

①　募金実績額

区　　分	平成27年度	平成26年度
赤 い 羽 根 募 金	33,195,855 円	34,574,955円
歳末たすけあい募金	12,760,216 円	12,935,456円
合　　計	45,956,071 円	47,510,411円

② 高知市支会理事会等

H27.5.15（金）	平成27年度第1回臨時理事会 （報告事項） （1）共同募金使途不明金の調査報告について （2）共同募金活動における今後の対応策について
H27.6.18（木）	平成27年度第1回事務改善検討委員会
H27.7. 6（月）	平成27年度第2回事務改善検討委員会
H27.8.18（火）	平成27年度第1回理事会 （議題） （1）平成26年度高知市支会事業報告 （2）平成26年度高知市支会寄附金会計及び事務費会計収入・支出決算報告 （3）平成27年度共同募金目標額の設定について （報告事項） （1）事務改善検討委員会の報告 （2）その他 ・平成27年度共同募金実績報告書の提出について ・高知県共同募金会から企業への募金依頼について
H27.9.18（金）	平成27年度高知県共同募金会高知市支会研修会 （議題） （1）事務改善内容について （2）共同募金の基礎 （3）その他 新共同募金ハンドブック紹介 アンケート記入
H27.11.7（土）	布師田ふれあい展 寄附付き商品（わた菓子）販売
H27.12.12(土)	街頭募金 テーマ【福祉教育の場としての共同募金活動】 高知県立大学5名・高知県立春野高等学校5名
H28. 3. 8(火)	平成27年度第2回理事会 （議題） （1）共同募金の実績と配分（案）について ①平成27年度共同募金（一般募金）実績と平成28年度配分（案）について ②平成27年度歳末たすけあい募金の実績と配分について （2）平成28年度 高知市支会寄附金会計及び事務費会計収入・支出予算（案）について

	（報告事項） （1）高知街地区分会特定調査の報告 （2）平成28年度の事務費交付金について （3）災害見舞金について （4）その他 ・高知市支会事務局の取組み

③　事務改善に関する取組みについて

高知県共同募金会の要請を受け，事務改善検討委員会を設置し，2回の協議を行った。協議の中では，共同募金事務の透明性を高めることと同時に，各地区分会の実情を踏まえることが重要であるという意見が出され，理事会で報告を行った。

改善方法と共同募金の基礎的な知識について，各地区分会長・事務員を対象とした研修会を実施し，併せて市支会事務局員が地区に出向き，個別説明も行った。

事務等改善策の内容については，

・地区分会の役員及び組織体制の明確化
・募金事務の整備強化
・配分事務の整備強化
・共同募金についての研修会の実施
・高知県共同募金会による各地区分会への会計監査（調査）の実施

となっている。

④　新たな取組みについて

〈寄附つき商品（わた菓子）の販売〉

布師田地区の方々にご協力いただき，地区のふれあい展にしごとづくり課と協働して出店，試行的にわた菓子の販売を行った。

売上金額の一部を共同募金への寄附として設定するという初めての試みであったが，たくさんの参加者に購入していただき，共同募金の周知にもつながるものとなった。

〈街頭募金〉

テーマを「福祉教育の場としての共同募金活動」とし，高知県立大学生5名・高知県立春野高等学校5名の学生とともに帯屋町で実施。「若いチカラ」によって多くの市民の方に関心を寄せていただき，2時間という短時間であったが約33,000円の実績があった。

(5) その他の事業

① 各種助成事業の実施

ア．名士チャリティ色紙展示即売会収益金等の小規模作業所への助成

県内外の著名人等のご協力により名士チャリティ色紙展示即売会を開催し，即売会の収益金と民生委員児童委員の「まごころ銀行」への預託金を合わせて，在宅心身障害者に就労の機会を提供する事業所または職業訓練及び日常生活訓練を行う通所型事業所に助成した。

◆平成27年度名士チャリティ色紙展示即売会開催状況

第1回　平成27年11月26日～11月28日（文化プラザかるぽーと）

第2回　平成28年1月13日・1月14日（保健福祉センター）

第3回　平成28年2月17日～26日

平成27年度高知市民児連ブロック研修会(サンピア・セリーズ，高知会館)

◆色紙売上状況

年　度	枚　数	金　額
平成27年度	269枚	1,538,626円
平成26年度	224枚	1,350,459円

◆平成27年度助成状況

平成26年度収益金の配分委員会を平成27年8月20日に開催し，8事業所に総額999,000円を助成した。

イ．各種団体等の活動への支援

＊高知市老人クラブ連合会：囲碁・将棋大会，健康まつり，連合会運営費への助成

＊障害者団体：高知市身体障害者連合会（身体障害者大運動会への助成・四国都市身体障害者連絡会議高知市大会助成），高知県肢体障害者協会（車いす用リフトバス助成）

＊高知市青少年育成協議会：活動助成

＊高知市青蘭会：活動助成

ウ．まごころ銀行からの助成

多くの方々からまごころ銀行に預託していただいた預託金をもとに，記念品を贈り激励した。

・ひとり親家庭新入学児童を祝う会（小学生9名）

・施設児童生徒の修学旅行助成金（小学生13名・中学生9名）

・施設生徒の中高生卒業を祝う会（中高生21名）

② 福祉機器等の貸出し

市民や各団体から寄贈された福祉機器等を，貸出しが必要な低所得世帯や制度上のサービスを受けられない方々を対象に，無料で短期間（原則1か月）の貸出しを行い，在宅生活を支援した。（次回貸出しのため，機器の殺菌・消毒に係る費用は利用者の実費負担）

＊貸出物件：車いす

③ 高知弁護士会の協力により毎月第3金曜日に無料の法律相談を実施

高知弁護士会の協力を得て無料法律相談を行った。

＊実施日時･場所　毎月第3金曜日　午後1時～3時　ニッセイ高知ビル2階

＊相談員　　弁護士 毎月1名

◆平成27年度相談件数

相談事項	平成27年度				平成26年度	
	男	女	計	構成比（%）	件数	構成比（%）
生計	0	0	0	0.0	2	5.9
年金	0	0	0	0.0	0	0.0
住宅	1	0	1	2.7	3	8.8
結婚	0	0	0	0.0	0	0.0
離婚	3	4	7	18.4	6	17.6
精神保健	0	0	0	0.0	0	0.0
財産	3	10	13	34.2	10	29.4
事故	0	2	2	5.3	1	2.9
苦情	0	0	0	0.0	1	2.9
その他	10	5	15	39.4	11	32.5
合計	17	21	38	100.0	34	100.0

◆年度別相談件数

年度	22	23	24	25	26	27
件数	42	38	39	35	34	38

3. 福祉サービス利用支援等の推進

(1) 成年後見サポートセンター事業

◆平成27年度　初期相談件数（問合せ・相談援助件数）

高知市成年後見サポートセンター（以下「センター」という。）の開所から4年が経過し，地域住民や関係機関へ周知が進み，成年後見制度や日常生活自立支援事業についての問合せや，個別のケースについて具体的な相談等が寄せられた。相談を受けた後必要なケースについては，後見申立てなどの支援を行った。

平成27年度								
内　　容		分類						合計
相談者		本人	家族・親族	友人・知人	関係機関	後見人等	その他	
	27 年度	17	106	2	278	4	70	477
	26 年度	26	97	5	265	1	3	397
相談対象者		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他（高次脳機能障害等）	判断能力あり	その他	合計
	27 年度	202	31	47	30	43	124	477
	26 年度	167	17	26	69	48	70	397
相談内容		センターに関すること	成年後見制度に関すること	任意成年後見制度に関すること	日常生活自立支援事業に関すること	その他・情報提供等	書類配布・出前講座・視察依頼	合計
	27 年度	12	206	29	156	47	85	535
	26 年度	46	203	46	120	70	19	504

◆継続した支援が必要な件数

内容／件数	成年後見制度申立支援	任意後見制度利用支援	日常生活自立支援事業利用支援	合　計
平成27年度	69	2	77	148
平成26年度	62	12	62	136

◆センターが関わり後見人等へつながったケース

内容／件数	成年後見開始審判確定件数
平成27年度	10
平成26年度	18

◆相談支援実績（初期相談以降に相談支援を行った件数）

支援内容	件数	
	27年度	26年度
成年後見制度説明	72	80
具体的な申立てに関する相談	56	76
申立て書類作成支援	9	37
後見候補者の推薦	9	33
専門家への紹介	38	12
首長申立てに関する相談	32	33
任意後見制度説明	25	38
ケースに関して関係機関との連携・調整	185	551
後見人サポート	15	8
法人後見受任について	14	49
日常生活自立支援事業について	650	936
その他情報提供	29	57
出前講座・制度説明など	46	35
メディアなどへの広報・啓発	18	18
研修など	34	87
その他	289	490
年度合計	1,521	2,540

◆法人後見受任状況について

平成27年度は新規受任ケースがなく，被後見人の死亡により2件が終了した。平成27年度末現在，被後見人が7件，被未成年後見人が1件，被保佐人が2件となっている。被後見人については，本人への支援はもちろん，関係機関との連携や個別支援会議への参加が多く行われている。被保佐人については，本人の思いに寄り添い本人とともに心配ごとや課題を解決する支援が多いため，訪問や来所が多い現状にある。困難なケースについては高知市成年後見サポートセンター事業運営委員会にて協議し，助言を受け支援に当たった。未成年後見の受任のあり方については十分検討できておらず，平成28年度に検討していく。

件数＼類型		後見	保佐	補助	合計
平成18年4月【法人後見開始】から平成26年度末まで	延受任数	18	2	0	20
	延終了数	8	0	0	8
	実受任数	10	2	0	12
平成27年度	新規受任数	0	0	0	0
	終了数	2	0	0	2
平成27年度末累計	延受任数	18	2	0	20
	延終了数	10	0	0	10
	実受任数	8	2	0	10

◆法人後見受任事業における支援件数

類型 / 件数	後見	保佐	補助	合計
訪問・来所	327	385	0	712
財産管理	492	256	0	748
身上監護	420	179	0	599
連絡調整	443	155	0	598
個別支援会議等	46	3	0	49
その他	107	3	0	110
平成27年度合計	1,835	981	0	2,816
平成26年度合計	2,562	1,208	0	3,770

◆広報・啓発活動について（出前講座等）

成年後見制度や日常生活自立支援事業等の権利擁護に関する内容について，地域住民や医療機関，高齢者分野，障害者分野の関係機関に対し出前講座を実施した。

日程	テーマ	出前先	対象者	人数
H27. 5.12(火)	成年後見制度について	一宮ふれあいカフェ	認知症カフェ参加者	15名
H27. 6.11(木)	成年後見制度について	布師田地区民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員	6名
H27. 6.16(火)	成年後見制度について	とりごえ認知症カフェ	認知症カフェ参加者	16名
H27. 6.19(金)	あなたの生活見守り隊！！成年後見制度のあれこれ	りんく・じょい（サンセットカフェ）	利用者・地域住民	13名
H27. 6.20(土)	成年後見制度について	老人クラブ江ノ口第三・第五長生会	老人クラブ参加者	33名
H27. 6.21(日)	成年後見制度について	老人クラブ五台山長江長寿会	老人クラブ参加者	約25名
H27. 8.19(水)	日常生活自立支援事業について	社会福祉法人てくとこ会	職員	約20名
H27. 8.26(水)	成年後見制度について	初月地区民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員	約30名
H27. 9.25(金)	日常生活自立支援事業・成年後見制度について	土佐病院	病院職員	約30名
H27.10. 4(日)	権利擁護	土佐病院	家族会	約20名
H27.10. 6(火)	成年後見制度について	すずめ福祉会	家族会	約30名

日程	テーマ	出前先	対象者	人数
H27.10.24(土)	権利擁護	高知県医療ソーシャルワーカー協会	協会会員	約30名
H27.11.17(火)	成年後見制度について	江ノ口サロンわすれな草	サロン参加者	約15名
H27.11.29(日)	成年後見制度について	江ノ口地区人権啓発推進委員会	人権啓発推進委員	18名
H27.12.10(木)	精神保健福祉従事者リフレッシュ研修（権利擁護）	高知県精神保健福祉協会	精神保健従事者	約30名
H28. 1.12(火)	権利擁護・成年後見制度	高知市居宅介護支援事業所北部ブロック研修会	居宅介護支援事業所ケアマネジャー北部地域出張所職員	約45名
H28. 2. 4(木)	高齢者の後見人制度	十津女性学級	女性学級会員	約35名
平成27年度合計件数・参加者数		17件・411名		
平成26年度合計件数・参加者数		11件・473名		

◆市民後見人養成講座等

成年後見制度の普及啓発及び市民後見人の養成を目的に市民後見人養成講座を開催。平成27年度は，基礎編と応用編に分けて開催し，基礎編には48名，応用編には38名が受講し，30名が修了した。また，市民後見人の育成やスキルアップを目的にフォローアップ研修を開催し，坂出市で活動している市民後見人と後見監督人を受任している坂出市社会福祉協議会の職員から実践報告をいただき，54名が受講した。

講座名	日程	受講者	修了者
市民後見人養成講座	基礎編（4日間） H27.7.1(水)～4（土）	48名	30名
	応用編（4日間） H27.11.11(水)～14（土）	38名	
市民後見人養成講座フォローアップ研修	H27.11.14(土)	54名	

◆関係機関との連携

支援会議や成年後見・日常生活自立支援事業調査研究会にて，行政職員や弁護士，司法書士，社会福祉士等と，成年後見や日常生活自立支援事業等に関する事例を通じ連携や情報交換を行い，相談機能の強化に努めた。

(2) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的障害，精神障害等により判断能力が不十分な方に対し，自立した地域生活が送れるよう福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等の支援に努めた。初回相談件数133件のうち23件が日常生活自立支援事業の契約につながり，24件が契約終了となった。

◆相談・援助件数

対象／事項	平成27年度						平成26年度
	本事業の利用に関するもの				その他	合 計	
	認知症高齢者	知 的 障害者	精 神 障害者	その他			
問合せ件数	3	0	0	3	1	7	5
初回相談件数	69	18	23	23		133	115
相談援助件数	2,942	2,369	2,356	380		8,047	7,964
累 計	3,014	2,387	2,379	406	1	8,187	8,084

※ 問合せ件数は，制度や事業についての問合せ(利用契約後の相談件数も含む)

◆契約件数

区分		認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合 計
平成11年10月事業開始から26年度末まで	延契約数	207	114	38	9	368
	延解約数	133	41	18	3	195
	契約数	74	73	20	6	173
平成27年度事業実績	契約数	11	3	5	4	23
	解約数	15	4	5	0	24
平成27年度末累計	延契約数	218	117	43	13	391
	延解約数	148	45	23	3	219
	契約数	70	72	20	10	172

◆年度別契約件数

区分＼年度	11～14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
契約者	31	37	13	20	21	18	23	44	48	18	48	25	22	23
解約者	2	13	5	11	10	9	11	8	10	25	27	32	32	24
年度末	29	53	61	70	81	90	102	138	176	169	190	183	173	172

◆関係機関との連携

支援会議や成年後見・日常生活自立支援事業調査研究会にて，行政職員や弁護士，司法書士，社会福祉士等と，成年後見や日常生活自立支援事業等に関する事例を通じ連携や情報交換を行い，相談機能の強化に努めた。

◆成年後見制度への移行

判断能力の低下等により日常生活自立支援事業の継続が困難となった利用者2名について，成年後見制度につないだ。

◆新サービスの検討

日常生活自立支援事業の支援を通じ，親族の関わり拒否や相続人が不在のため，死亡後の事務手続きや葬儀・埋葬の執り行いについて引継ぎができないケースが見られる。これらのケースの課題解決のため，平成28年度は新たなサービスを創設していく。

(3) 生活福祉資金貸付等事業

第2のセーフティネットとして低所得世帯や障害者世帯等の自立を支援するために地区民児協の協力を得て貸付けを行った。また,高知市社会福祉金庫資金の貸付金回収等を行った。

◆平成27年度生活福祉資金貸付状況　（単位：円）

資金種別		平成27年度		平成26年度	
		貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0
福祉資金	福祉費	24	7,385,000	23	11,249,000
	緊急小口資金	7	614,000	5	269,000
	小計	31	7,999,000	28	11,518,000
教育支援資金		20	6,973,000	52	42,731,000

資金種別		平成27年度		平成26年度	
		貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付件数
不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	0	0	0	0
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0
生活復興支援資金	一時生活支援費	0	0	0	0
	生活再建費	0	0	0	0
	住宅補修費	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0
合計		51	14,972,000	80	54,249,000

※　金額は，貸付決定金額

※　生活復興支援資金は，東日本大震災の特例措置として平成23年度から新設

◆貸付状況について

平成21年10月の制度改正により，保証人要件の緩和と貸付利子の引き下げを行うと共に，厳しい雇用経済情勢に対応するため総合支援資金が創設されたことで，それ以降の相談件数・貸付件数ともに大幅に増加した。しかし，経済状況の落ち着きに合わせて全体的な貸付件数は減少し，平成26・27年度の総合支援資金の貸付実績は無かった。全体的な相談件数も減少傾向となっているが，生活支援相談センターの設置により，相談者への支援手段の一つとして当貸付制度利用を検討する機会は増えつつある。

また，ひとり親家庭への教育支援資金等の貸付については，他法他施策優先原則により高知市の母子福祉寡婦福祉資金を利用することになり貸付件数は減少した。

◆年度別貸付実績・相談件数

区分＼年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27
相談件数	626	484	3,745	8,601	7,677	5,936	5,133	5,099	4,205
貸付件数	29	26	322	275	247	214	175	80	51
貸付決定額（千円）	24,060	22,235	176,016	172,059	217,562	155,773	150,934	54,249	14,972

◆月別相談件数

年度＼月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
27	388	302	327	253	412	443	407	354	355	247	355	362	4,205
26	464	360	406	413	365	415	541	442	353	501	427	412	5,099

◆平成27年度高知市社会福祉金庫償還状況　（円）

区分	期首貸付残高		当期償還額		期末貸付残高	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
生活福祉資金	1	188,060	1	2,000	1	186,060
小口資金	3	133,089	1	97,279	2	35,810
生活指導費	1	155,160	1	155,160	0	0
合計	5	476,309	3	254,439	3	221,870

※ 当期償還額の件数は，貸付金の償還完了件数

(4) 高知市障害者相談支援事業の推進

障害者総合支援法に基づく「高知市障害者相談支援センター北部」（以下「センター」という。）を高知市から受託し，平成27年4月1日から高知市北部地域の障害児・者や家族・関係者に対する総合相談窓口として事業を開始した。

障害のある方が福祉サービスを利用するまでの手続き支援やセルフプランの作成支援等，ご本人の意向を丁寧に確認しながらご本人が望む暮らしが実現できるようきめ細やかな伴走型支援をめざし，個別ケースの対応に努めた。

また，広報啓発活動として，センター独自のチラシ作製や社協だより等の広報誌への掲載，関係機関に対する出前講座も実施した。

これらの活動に加え，相談支援体制・機能強化のため，各種研修・勉強会へ参加して相談対応能力の向上や先進地への視察研修を行った。

高知市が実施する障害者施策に対して，自立支援協議会への参加や東西南北の4センターが協力して運営できるよう連携体制強化に努めた。

◆高知市障害者相談支援センター北部の活動について

〈新規対応件数　511件における障害種別〉

障害種別	対応件数	
	障害児 120 名	障害者 391 名
身体障害	4	136
重症心身障害	6	13
知的障害	25	50
精神障害	3	60
発達障害	51	21
高次脳機能障害	0	6
難病	3	13
身体・知的	1	8
身体・精神	1	14
知的・精神	1	4
知的・発達	15	3
その他	3	19
匿名・詳細不明	7	44

〈支援内容〉

支援の内容	件数
福祉サービスの利用等に関する支援	3,987
障害や病状の理解に関する支援	64
健康・医療に関する支援	314
不安の解消・情緒安定に関する支援	415
保育・教育に関する支援	80
家族関係・人間関係に関する支援	52
家計・経済に関する支援	138
生活技術に関する支援	22
就労に関する支援	769
社会参加・余暇活動に関する支援	268
権利擁護に関する支援（虐待相談含む）	7
住居支援	28
その他	1,910
合計	8,054

〈活動状況〉

区分	訪問件数	来所相談件数	同行訪問件数	電話相談件数	メール件数	相談実人数	セルフプラン作成件数	特定相談支援事業所紹介件数	専門機関紹介件数	個別支援会議開催・参加件数	研修・連絡会への参加件数	広報・啓発活動	検討会（就労・相談）への参加	自立支援協議会への参加
27年度	589	136	77	5,218	160	1,084	47	131	11	34	59	17	8	3

◆出前講座について

平成 27 年 11 月 7 日（土）　土佐病院文化祭にて相談ブース担当

平成 28 年 3 月 5 日（土）　ホームヘルパー現任研修会講師として派遣

(5) 生活困窮者支援の推進

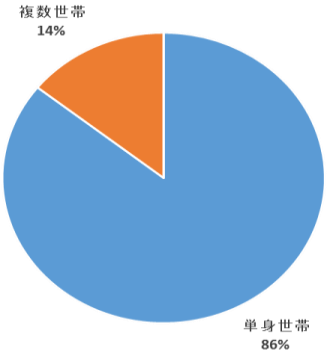
◆一時生活支援事業

平成27年7月1日から，住居を持たない生活困窮者に対し，借り上げ住宅(シェルター)への受け入れを行い，緊急的に衣食住の提供を行うとともに生活再建や就労自立に向けた支援を実施した。

①入居実績

	平成27年度累計
入居件数	14件
入居人数（延べ）	19名

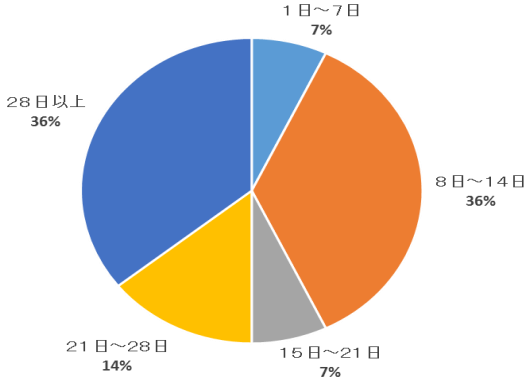
②入居世帯分類



③入居者別年齢内訳（名）

類型／年代	単身世帯	複数世帯（母子・親子世帯の受入）
10歳以下	0	3
10代	0	1
20代	3	0
30代	2	1
40代	2	0
50代	2	1
60代	1	0
70代	1	1
80代	1	0
90代	0	0
合計	12	7

④合計利用日数（H28.3 月末時点での入居中 2 件含む）



④利用日数（件数あたり）

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月別日数	51日	63日	69日	50日	11日	22日	15日	16日	44日
延べ日数	51日	114日	183日	233日	244日	266日	281日	297日	341日
						1件あたり平均利用日数			24.3日

⑤退去後の状況別分類（H28年3月末時点での入居中2件を除く）

状況	件数
新たな住居確保に至った（生活保護による）	7件
新たな住居確保に至った（生活保護以外）	2件
入居中のアセスメントにより帰来先（元の家）に戻った	1件
自立相談支援の継続を断り，自らの意思で退去した	2件

＜シェルター内の様子＞

4. 在宅福祉サービスの推進

介護保険指定事業者として，居宅介護支援事業及び介護予防支援(受託事業)，訪問介護事業及び介護予防訪問介護事業,通所介護事業及び介護予防通所介護事業による在宅福祉サービスを実施し，要援護者（高齢者）の自立した生活と社会参加の推進に努めた。

(1) 介護保険事業の推進

① 居宅介護支援事業の推進

居宅サービス等を適切に利用できるよう要介護者の心身の状況，本人や家族の希望等を受けて介護サービス計画を作成し，サービス確保のため事業者等との連絡調整等に努めた。

◆平成27年度介護支援状況　（単位：人）

事業所＼月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
塩田町	介護	40	40	40	41	39	38	41	33	36	18	18	19	403
		35	35	38	40	44	43	40	38	38	40	40	39	470
	増減	5	5	2	1	△5	△5	1	△5	△2	△22	△22	△20	△67
	予防	12	11	11	13	12	12	13	12	12	4	4	6	122
		7	6	8	7	8	8	10	11	12	12	13	13	115
	増減	5	5	3	6	4	4	3	1	0	△8	△9	△7	7
土佐山	介護	24	23	23	22	24	23	25	25	24	23	24	26	286
		36	36	34	32	32	29	30	31	30	28	26	27	371
	増減	△12	△13	△11	△10	△8	△6	△5	△6	△6	△5	△2	△1	△85
	予防	5	5	5	5	7	7	7	7	9	9	9	10	85
		10	10	10	9	8	8	9	9	8	7	6	7	101
	増減	△5	△5	△5	△4	△1	△1	△2	△2	1	2	3	3	△16
春野	介護	47	46	44	47	45	45	44	46	43	41	41	42	531
		50	48	50	47	47	45	42	44	44	42	46	46	551
	増減	△3	△2	△6	0	△2	0	2	2	△1	△1	△5	△4	△20
	予防	14	15	15	15	14	14	15	15	15	15	16	16	179
		13	13	13	13	13	13	13	12	12	14	15	15	159
	増減	1	2	2	2	1	1	2	3	3	1	1	1	20
合計	介護	111	109	107	110	108	106	110	104	103	82	83	87	1,220
		121	119	122	119	123	117	112	113	112	110	112	112	1,392
	増減	△10	△10	△15	△9	△15	△11	△2	△9	△9	△28	△29	△25	△172
	予防	31	31	31	33	33	33	35	34	36	28	29	32	386
		30	29	31	29	29	29	32	32	32	33	34	35	375
	増減	1	2	0	4	4	4	3	2	4	△5	△5	△3	11

※下段網掛けは，平成26年度

② 通所介護事業の推進

通所のデイサービスセンターふれあい，土佐山センターたきゆり及び介護センターあじさい会館において，入浴，食事，日常の動作訓練等の各種サービスを実施し，在宅要援護高齢者に対する生活支援を行った。

また，要介護認定で非該当と判断された者を対象に，心身機能の維持向上を図り，要介護への進行を予防する生きがいデイサービス事業を実施した。

◆平成27年度通所介護事業月別延利用者数　（単位：人）

月 / 事業所	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計（月平均）
ふれあい	448	425	425	422	440	439	427	411	407	386	387	393	5,010（417.5）
	317	337	349	387	422	461	448	448	452	381	387	454	4,843（403.6）
土佐山	264	273	242	266	247	246	288	271	265	234	289	287	3,172（264.3）
	260	287	261	272	212	251	260	208	262	213	212	257	2,955（246.3）
春野	642	653	673	708	697	684	695	679	666	609	661	697	8,064（672.0）
	674	711	673	673	632	660	650	618	619	530	542	629	7,611（634.3）
合計	1,354	1,351	1,340	1,396	1,384	1,369	1,410	1,361	1,338	1,229	1,337	1,377	16,246（1353.8）
	1,251	1,335	1,283	1,332	1,266	1,372	1,358	1,274	1,333	1,124	1,141	1,340	15,409（1,284.1）

※下段網掛けは，平成26年度　　※生きがいデイサービスを除く

◆平成27年度介護予防通所介護事業月別延利用者数　（単位：人）

月 / 事業所	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計（月平均）
ふれあい	148	123	142	144	112	106	106	118	120	110	127	140	1,496（124,7）
	146	151	150	154	144	133	135	123	140	126	127	146	1,675（139.6）
土佐山	38	36	40	45	39	41	56	41	38	44	41	46	505（42.1）
	59	64	63	55	41	53	66	61	53	42	37	41	635（52.9）
春野	154	167	167	172	167	170	172	163	172	160	162	193	2,019（168.3）
	152	157	150	156	170	163	172	159	157	151	159	172	1,918（159.8）
合計	340	326	349	361	318	317	334	322	330	314	330	379	4,020（335.0）
	357	372	363	365	355	349	373	343	350	319	323	359	4,228（352.3）

※下段網掛けは，平成26年度　　※生きがいデイサービスを除く

③　訪問介護事業・介護予防訪問介護事業

日常生活を営むのに支障がある要援護者（高齢者）世帯に対してホームヘルパーを派遣し，身体介護，生活援助等のホームヘルプサービスを行った。

◆平成27年度ホームヘルパー派遣時間【塩田町事業所】

月	介護					予防					軽度	
	派遣回数	派遣時間				派遣回数	派遣時間				派遣回数	派遣時間
		身体介護	生活援助	身体生活	合計（時間）		予防Ⅰ	予防Ⅱ	予防Ⅲ	合計（時間）		
4	265	17.50	219.50	54.50	291.50	229	128.75	92.50	13.00	234.25	5	5
	326	370.25	103.25	103.25	576.75	217	106.25	152.00	41.00	299.25	8	8
5	280	21.75	224.25	66.50	312.50	211	110.00	91.25	12.00	213.25	3	3
	317	46.00	308.75	102.25	457.00	224	99.00	91.50	43.50	234.00	9	9
6	269	25.50	214.00	66.50	306.00	242	112.25	117.00	12.00	241.25	2	2
	317	47.00	212.75	107.75	367.50	195	98.00	76.50	28.50	203.00	8	8
7	279	24.50	229.00	66.50	320.00	271	138.50	118.00	13.00	269.50	5	5
	346	52.00	284.25	104.25	440.50	227	110.00	103.00	25.50	238.50	7	7
8	335	46.50	243.50	82.25	372.25	235	120.25	101.00	13.00	234.25	4	4
	324	42.50	254.75	96.75	394.00	207	100.00	178.50	14.50	293.00	8	8
9	330	33.50	232.50	91.25	357.25	249	131.50	103.75	13.00	248.25	2	2
	359	41.50	377.75	100.25	519.50	206	99.50	97.50	16.50	213.50	8	8
10	326	32.00	247.50	82.50	362.00	248	129.25	101.25	14.00	244.50	4	4
	340	28.50	254.00	109.75	392.25	227	121.50	177.50	18.50	317.50	7	7
11	323	41.50	228.50	86.00	356.00	250	128.00	108.25	13.00	249.25	4	4
	313	29.50	329.00	98.50	457.00	221	105.75	177.50	15.50	298.75	8	8
12	291	25.50	217.00	87.50	330.00	234	128.50	93.25	12.00	233.75	4	4
	327	27.50	364.75	105.25	497.50	228	107.00	110.25	17.50	234.75	8	8
1	322	42.50	218.00	85.00	345.50	218	114.25	88.00	12.00	214.25	4	4
	260	30.50	190.75	79.50	300.75	220	105.00	105.50	16.00	226.50	8	8
2	277	39.00	180.25	74.00	293.25	208	120.00	78.50	13.00	211.50	4	4
	239	28.50	172.75	69.50	270.75	214	108.50	105.00	4.00	217.50	4	4
3	244	31.00	192.75	31.00	254.75	229	139.75	74.75	13.00	227.50	4	4
	284	22.50	222.25	69.75	314.50	227	121.75	108.00	0	229.75	4	4
計	3,541	380.75	2,646.75	873.50	3,901.00	2,824	1,501.00	1,167.50	153.00	2,821.50	45	45
	3,752	766.25	3,075.00	1,146.75	4,988.00	2,613	1,282.25	1,482.75	241.00	3,006.00	87	87
増減	△211	△385.5	△428.25	△273.25	△1,087.00	211	218.75	△315.25	△88	△184.50	△42	△42

※　下段網掛けは，平成26年度

※　軽度生活援助は，塩田町事業所のみ

◆平成27年度ホームヘルパー派遣時間【春野事業所】

月	介護					予防				
	派遣回数	派遣時間				派遣回数	派遣時間			
		身体介護	生活援助	身体生活	合計（時間）		予防Ⅰ	予防Ⅱ	予防Ⅲ	合計（時間）
4	170	31.5	99.75	23.5	154.75	83	29.0	43.5	19.5	92.0
	203	47.5	109.0	29.0	185.5	100	40.0	66.5	0	106.5
5	159	27.0	96.25	24.5	147.75	86	34.0	43.0	16.5	93.5
	204	48.0	114.25	33.0	195.25	104	40.0	71.0	0	111.0
6	166	24.5	109.25	23.5	157.25	94	38.0	46.0	18.0	102.0
	173	47.0	81.25	44.5	172.75	100	40.0	64.0	3.0	107.0
7	197	34.5	109.75	34.0	178.25	112	38.0	62.5	21.0	121.5
	170	42.0	92.0	41.5	175.5	100	46.0	61.0	0	107.0
8	193	34.0	95.5	44.5	174.0	102	34.0	58.0	19.5	111.5
	139	21.5	99.5	25.0	146.0	86	36.0	56.0	0	92.0
9	190	30.0	96.25	45.5	171.75	100	35.0	54.0	19.5	108.5
	126	23.0	95.5	6.0	124.5	93	40.0	59.5	0	99.5
10	210	33.5	117.25	48.6	199.35	83	33.0	52.5	0	85.5
	143	32.5	90.75	11.5	134.75	107	40.0	60.0	21.0	121.0
11	195	32.0	103.25	44.8	180.05	78	31.0	49.0	0	80.0
	151	31.0	87.5	22.0	140.5	84	26.0	52.0	18.0	96.0
12	195	31.5	108.5	43.2	183.20	77	32.0	47.5	0	79.5
	148	32.0	82.0	23.5	137.5	88	27.0	50.0	21.0	98.0
1	180	32.5	93.0	43.0	168.5	71	36.0	37.0	0	73.0
	136	24.5	79.5	22.0	126.0	72	23.0	39.0	18.0	80.0
2	214	40.0	111.25	44.8	196.05	83	33.0	52.0	0	85.0
	164	36.5	89.0	22.0	147.5	78	26.0	42.0	18.0	86.0
3	216	39.5	107.25	49.8	196.55	96	42.0	45.5	11.0	98.5
	163	37.5	83.75	23.5	144.75	88	30.0	47.0	19.5	96.5
計	2,285	390.5	1,247.25	469.7	2,107.45	1,065	415.0	590.5	125.0	1,130.5
	1,920	423.0	1,104.0	303.5	1,830.5	1,100	414.0	668.0	118.5	1,200.5
増減	365	△32.5	143.25	166.2	276.95	△35	1.0	△77.5	6.5	△70.0

※下段網掛けは，平成26年度

(2) 障害者総合支援事業

① 居宅介護等事業の推進

障害福祉サービス事業の指定サービス提供事業者として，居宅介護事業等（ホームヘルプサービス），生活介護事業及び就労継続支援Ｂ型事業等の実施により，障害者福祉の向上に努めた。

◆平成27年度ホームヘルパー派遣時間【塩田町事業所】

月	居宅介護					同行援護		移動支援
	身体介護	通院介助（身体なし）	通院介助（身体あり）	家事援助	合計	（身体なし）	（身体あり）	
4	7.50	29.50	22.50	178.50	238.00	96.50	90.50	22.00
	7.50	19.00	20.50	220.00	267.00	136.50	37.5	15.00
5	6.00	7.00	41.50	152.75	207.25	88.50	106.00	23.50
	6.00	18.00	26.00	218.25	268.25	104.5	57.00	31.00
6	6.00	17.00	39.00	163.50	225.50	56.50	105.50	16.00
	6.00	21.00	19.50	198.75	245.25	120.50	52.50	21.00
7	7.50	24.50	36.00	156.50	224.50	85.00	131.50	14.50
	7.50	19.50	25.00	212.50	264.50	148.00	54.50	21.00
8	6.00	14.00	32.00	137.00	189.00	70.00	114.00	9.00
	6.00	27.00	21.00	172.00	226.00	104.00	68.00	26.50
9	7.50	20.50	22.00	147.25	197.25	59.50	134.00	7.00
	6.00	21.00	20.00	215.25	262.25	113.50	55.50	27.50
10	17.00	15.00	16.00	136.75	184.75	58.50	142.00	9.00
	7.50	35.00	25.00	190.50	258.00	77.50	76.5	23.50
11	16.50	12.00	27.00	143.25	198.75	58.00	99.00	20.50
	6.00	23.50	25.00	184.75	239.25	108.75	89.00	22.00
12	16.50	14.00	25.00	144.25	199.75	58.00	99.00	11.50
	6.00	27.00	22.00	202.25	257.25	87.50	68.00	30.50
1	16.00	16.50	20.00	130.00	182.50	63.00	94.00	20.00
	6.00	25.50	16.00	174.25	221.75	77.00	74.00	27.00
2	17.00	13.00	20.00	131.75	181.75	66.50	123.00	12.50
	6.00	24.00	15.50	178.50	224.00	86.00	66.5	27.00
3	17.50	12.50	19.00	146.00	195.00	87.50	122.00	20.50
	6.00	20.50	26.00	213.50	266.00	86.50	66.00	19.50
計	141.00	195.50	320.00	1,767.50	2,424.00	847.50	1,360.50	186.00
	76.50	281.00	261.50	2,380.50	2,999.50	1,250.25	765.00	291.00
増減	64.5	▲85.5	58.5	▲613	▲575.5	▲402.75	595.5	▲105

※ 下段網掛けは，平成26年度

◆平成27年度ホームヘルパー派遣時間【春野事業所】

月	居宅介護					同行援護		移動支援
	身体介護	通院介助（身体なし）	通院介助（身体あり）	家事援助	合計	（身体なし）	（身体あり）	
4	12.00	0	7.50	19.00	38.50	52.50	31.50	0
	0	0	3.50	14.50	18.00	13.50	23.00	0
5	14.00	0	6.50	20.00	40.50	28.50	59.50	0
	8.00	0	11.00	16.00	35.00	12.00	16.50	0
6	13.00	0	7.00	18.50	38.50	31.00	44.50	0
	10.00	0	7.00	15.00	32.00	9.00	22.00	0
7	10.00	0	11.00	20.00	41.00	43.50	64.00	0
	8.00	0	7.50	18.50	34.00	27.50	32.50	0
8	14.00	0	7.50	20.00	41.50	9.00	55.50	0
	8.00	0	11.50	19.00	38.50	20.50	17.50	0
9	12.00	0	3.00	19.50	34.50	20.50	79.50	0
	9.00	0	7.00	19.50	35.50	59.50	31.50	0
10	12.00	0	8.00	20.00	40.00	0.00	111.00	0
	7.00	0	11.00	28.00	46.00	54.50	47.00	0
11	15.50	0	3.50	19.00	38.00	2.00	88.00	0
	10.00	0	7.50	19.00	36.50	65.00	34.00	0
12	10.00	0	7.50	22.00	39.50	0	89.00	0
	12.00	0	7.00	19.50	38.50	61.00	19.50	0
1	15.00	0	3.50	20.50	39.00	0	61.00	0
	12.00	0	7.00	18.00	37.00	53.00	23.50	0
2	14.50	0	11.50	21.50	47.50	0	75.50	0
	11.00	0	5.50	17.50	34.00	50.50	33.00	0
3	15.50	0	4.00	21.50	41.00	5.00	73.00	0
	14.00	0	7.00	18.50	39.50	63.00	33.00	0
計	157.50	0	80.50	241.50	479.50	192.00	832.00	0
	109.00	0	92.50	223.00	424.50	489.00	333.00	0
増減	48.50	0	△12.00	18.50	55.00	△297	499	0

※　下段網掛けは，平成26年度

ア．生活介護事業

南部障害者福祉センターにおいて，介護を必要とする障害のある方を対象に，通所サービスを通じ，閉じこもりになりがちな生活を見直し，さまざまなプログラムを通じて，社会活動への積極的な参加を図った。

◆南部生活介護事業実施状況

年度	実施日数	利用者延人数			入浴サービス利用者延人数		
		男	女	計	男	女	計
27	310	2,506	2,572	5,078	1,578	1,508	3,086
26	308	2,323	2,535	4,858	1,242	1,768	3,010
増　減	2	183	37	220	336	△260	76

イ．日中一時支援事業

南部障害者福祉センターにおいて，生活介護の利用要件を充たしていない障害のある方等の日中における活動の場の確保や，その家族の就労継続支援，日常的に介護している家族の一時的な休息等を目的として実施した。

◆南部日中一時支援事業実施状況

年度	実施日数	利用者延人数			入浴サービス利用者延人数		
		男	女	計	男	女	計
27	310	96	184	280	15	49	64
26	308	112	163	275	1	53	54
増　減	2	△16	21	5	14	△4	10

南部障害者福祉センターで制作された，高知県障害者美術展（スピリットアート）入選作品

③　基準該当生活介護事業の推進

デイサービスセンターふれあい及び土佐山デイサービスセンターにおいて，指定通所介護事業所の余裕定員を活用し,介護を必要とする障害のある方を対象に，通所サービスを通じ，閉じこもりになりがちな生活を見直し，さまざまなプログラムを通じて，社会活動への積極的な参加を図った。

◆ふれあい生活介護事業実施状況

年度	実施日数	利用者延人数			入浴サービス利用者延人数		
		男	女	計	男	女	計
27	106	106	0	106	105	0	105
26	9	9	0	9	4	0	4
増　減	97	97	0	97	101	0	101

◆土佐山生活介護事業実施状況

年度	実施日数	利用者延人数			入浴サービス利用者延人数		
		男	女	計	男	女	計
27	262	257	0	257	154	0	154
26	208	208	0	208	152	0	152
増　減	54	49	0	49	2	0	2

④　就労継続支援Ｂ型事業の推進

働く意欲を持ちながら雇用されることが困難な身体障害者や知的障害者等に対して，働く場を提供し，作業体験，生活体験，仲間との交流・親睦等を通して，働くことの喜びや連帯感，自立心，向上心，社会性等を育みながら，地域社会の一員として日常生活が送れるように，自立を援助する事業を実施した。

◆利用者定員　20名

◆活動内容　ティッシュペーパー・お産用ナプキン・油吸収パットの袋詰め，除草作業，清掃，救急医療情報キット・名刺の製作
ほおっちょけん関連 … ポロシャツの新規制作・販売
農業事業関連 … 平成28年度からの本格的展開に向け、長浜の農地を賃借し作業に必要な軽トラック，格納倉庫，農工具等を購入

◆主な施設行事

年月日	行　事	場　所（参加者）
H27. 4.28(火)	カラオケ	障害者福祉センター2階（15名）
H27. 5.29(金)	遠足	今治市（17名）
H27. 6.23(火)	ＤＶＤ鑑賞	障害者福祉センター2階（15名）
H27. 8.12(木)	調理実習	障害者福祉センター2階（19名）
H27.10.21(水)	遠足	種崎千松公園（19名）
H27.11. 2(月)	健康診断2日～13日	山村病院（24名）
H27.11.25(水)	きずなスポーツ大会	きずな作業場（21名）
H27.12.16(水)	餅つき会	きずな作業場・駐車場（21名）
H27.12.28(月)	大掃除・仕事納め会	きずな食堂（22名）
H28. 2. 1(月)	りんご寄贈式	総合あんしんセンター（2名）
H28. 2.17(水)	トイレットペーパー寄贈式	高知市清掃工場（2名）
H28. 2.24(水)	ＤＶＤ鑑賞	障害者福祉センター2階（20名）
H28. 3.30(水)	花見会	旭2丁目児童遊園（21名）

◆工賃の状況

年　度	平均月額工賃（1人当たり）	対前年	対前年比
27	10,918円	1,148円増	112%
26	9,770円	341円増	104%
25	9,429円	1,473円減	119%
24	7,956円	2,047円増	79%

⑤　指定一般相談支援・指定特定相談支援事業

平成 27 年 4 月 1 日から「社会福祉法人高知市社会福祉協議会障害者相談支援センター」（以下「センター」という。）を開所し，①指定特定相談支援事業②指定障害児相談支援事業③指定一般相談支援事業の３つの事業を通じ，障害児・者等が，住み慣れた地域での暮らしの中で発生する様々な生活課題を解決に導けるよう配慮しながら，基本相談やサービス利用計画作成支援等を実施した。

また，高知市の障害者福祉サービスの支給決定に係る調査業務を受託し，各調査を実施した。

◆指定特定相談支援事業　支援状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
計画相談	0	0	5	5	7	6	7	6	6	7	5	19	73
継続利用支援	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4	6	6	20
合計件数	0	0	5	5	7	6	8	6	9	11	11	25	93

◆指定児童相談支援事業　支援状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
計画相談	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	3
継続利用支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
合計件数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	2	5

◆指定一般相談支援事業　支援状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

◆高知市委託事業　調査実施状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
指定特定相談支援	0	0	5	5	7	6	7	5	7	7	4	19	72
障害児相談支援	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	3
合計件数	0	0	5	5	7	7	7	5	7	7	6	19	75

(3) 受託事業

① 軽度生活援助事業

ホームヘルパーの派遣により，軽易な生活援助のサービスを行った。

（訪問介護及び介護予防訪問介護事業（Ｐ42参照））

② 生きがいデイサービス事業

生活指導（相談援助等），機能訓練（いきいき百歳体操），健康状態の確認，送迎，給食等のサービスにより，高齢者の介護予防と社会参加に努めた。

◆平成27年度生きがいデイサービス月別延利用者数　（単位：人）

月／事業所	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計（月平均）
土佐山	108	119	109	93	95	95	98	74	85	91	85	88	1,140（95.0）
	123	101	120	100	83	91	100	84	99	79	89	90	1,159（96.6）
春野	0	4	4	2	3	1	2	0	0	0	0	0	16（1.3）
	4	8	3	5	3	5	4	5	3	2	5	2	49（4.1）
合計	108	123	113	95	98	96	100	74	85	91	85	88	1,156（96.3）
	127	109	123	105	86	96	104	89	102	81	94	92	1,208（100.7）

※　下段網掛けは，平成26年度

③　外出支援サービス事業

高知市からの受託事業として，土佐山地区において自宅から医療機関への通院支援等，高齢者が住み慣れた地域で生活していくための支援を行った。

◆平成27年度月別利用状況

区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	月平均
利用者数	18	22	21	21	21	21	17	16	19	17	18	18	229	19.08
	21	20	23	21	15	17	20	19	19	15	16	17	223	18.58
延利用者数	101	94	102	95	102	102	86	69	86	83	74	86	1,080	90
	120	110	107	128	86	102	98	96	104	76	86	92	1,205	100.4
延時間	144	127	144	145	135	154	129	100	125	117	100	126	1,546	128.8
	160	150	142	177	115	140	121	125	133	111	110	125	1,609	134.2

※ 下段網掛けは，平成26年度

※ 延時間については，30分未満は切捨て，30分以上は切上げ

④　介護保険・居宅介護給付外有償サービス

ア．制度外の訪問介護等支援

介護保険制度や居宅介護事業等，訪問介護事業所として実施しているサービスの利用者に対して，利用者や家族の緊急又は突発的な事由若しくは従来のサービス内容では補えない場合にケアマネジャー等の意見に基づき，1時間1,800円で派遣した。

◆平成27年度月別利用状況

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
塩田町	利用者数	4	6	4	5	5	4	7	4	9	3	3	3	57
	利用時間	12.5	10.0	12.0	7.0	13.5	5.0	19.0	9.0	12.0	6.5	6.5	5.5	118.5
春野	利用者数	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	利用時間	0	1.0	2.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.0
合計	利用者数	4	7	6	5	5	4	7	4	9	3	3	3	60
	利用時間	12.5	11.0	14.0	7.0	13.5	5.0	19.0	9.0	12.0	6.5	6.5	5.5	121.5

(4) 障害者福祉の推進

①　障害者社会参加促進事業

市民が障害者理解を深めるための広報，啓発活動の実施及び障害のある人が住み慣れた地域で自立し，社会参加が向上する教室，講座を実施した。

ア．広報誌の発行　年2回　各2,600部

＊「こうちノーマライゼーション40号」

特集「障害者スポーツその1」

＊「こうちノーマライゼーション41号」

特集「障害者スポーツその2」

イ．ふれあい体験学習等の啓発事業の実施

小，中，高校生等を対象に，障害のある人に対する理解を深めるための体験学習を実施した。

◆実施箇所数及び参加者延人数

区　分		小学校	中学校	高校	特別支援学校	一般	合計
実施校数等	27年度	32校	1校	3校	1校	2か所	39
	26年度	35校	1校	2校	0校	3か所	41
	増減	△3	0	1	1	△1	△2
参加人数	27年度	3,943	103	521	18	25	4,610
	26年度	3,900	122	464	0	44	4,530
	増減	43	△19	57	18	△19	80

◆体験種別実施回数

区分		車いす	ｱｲﾏｽｸ	点字	手話	要約筆記	その他	合計
実施回数	27年度	25	33	7	16	5	4	90
	26年度	25	34	8	14	5	0	86
	増減	0	△1	△1	2	0	4	4

◆ボランティア講座

＊「タウンモビリティを題材に学ぶ，はじめてのボランティア講座」

＜期　日＞平成27年11月21日(土)

＜会　場＞新京橋プラザ及び帯屋町商店街

＜受講者＞8名

※タウンモビリティとは，障害者や高齢者等が自由にまち歩きや買い物ができるよう支援する取組み。

◆点訳ボランティア養成講座

＜期　日＞平成 28 年 1 月 20 日～平成 28 年 3 月 30 日（毎週水曜日　全 10 回）

＜会　場＞障害者福祉センター

＜参加者＞11 名

ウ．自立生活支援等をテーマに講座を開催

◆自動車運転準備講座　平成27年度 開催1回

年　度	参加人数
27	7
26	8

◆調理講習会　平成27年度開催１回

＊「X'mas ハーブ料理教室」

年　度	参加人数
27	11
26	5

◆自己表現力向上講座

＊「フェイスブック講座」

＜期　日＞平成27年10月17日～10月31日　（毎週土曜日　全3回）

＜会　場＞障害者福祉センター

＜参加者＞3名

◆ＩＴ講習

障害別に少人数で，利用者のニーズに対応した講習を実施した。平成27年度は講習受講者4名がパソコン検定試験に合格した。合格件数としては延べ8件。

〈年間実績〉

年　度	実施回数	実施延日数	参加延人数
27	10	111	477
26	12	134	410

〈平成27年度 各コース別実績〉

区分	基礎	応用	検定試験対策	聴覚障害者対象	視覚障害者対象
実施回数	5	1	2	1	1
参加人数	30	5	10	1	1

エ．文化教室の開催（創作活動）

区　分		障害者福祉センター	南部健康福祉センター	春 野 あじさい会館	合計	内容
実施回数	27年度	89	59	－	148	・書道 ・さをり織り ・陶芸 ・紙粘土 他
	26年度	86	57	1	144	
	増　減	3	2	△1	4	
参加者延人数	27年度	380	362	－	742	
	26年度	374	379	3	756	
	増　減	6	△17	△3	△14	

② 障害者支援窓口事業

ア．障害者手帳や各種サービスの申請受付及び交付

障害者手帳及び福祉タクシーチケット等の交付，各種申請書の受付等を行った。

◆平成27年度取扱状況

区分		障害者手帳・タクシーチケット等交付件数	その他各種申請等受付件数	計
障害者福祉センター	27年度	301	148	449
	26年度	301	141	442
東部健康福祉センター	27年度	311	279	590
	26年度	255	110	365
南部健康福祉センター	27年度	315	107	422
	26年度	273	91	364
春野あじさい会館	27年度	188	74	262
	26年度	152	54	206
計	27年度	1,115	608	1,723
	26年度	981	396	1,377